

## 第28回 幼児のための「音楽と動きのつどい」

～保育専攻1年生のアンケート調査に関する一考察～

### 28th Annual Concert for Children

～ Lessons learned from a questionnaire of childcare faculty students ~

友廣 憲子

#### はじめに

本学では毎年秋に、オペレッタやダンス、マーチング、ミニステージ・手遊び・幼児ダンスなどの演目を佐世保市体育文化館内コミュニティセンター5階ホール、収容定員600のホールで表現音楽活動発表会として年一回行っている。演目は表現系科目の各授業の延長線上に発表を位置付けている。

発表会は学校関係者と保育園や幼稚園の園児たちを招き、園児の反応など、学生たちにとって貴重な学びの場である。

出演者は保育学科保育専攻1・2年生と介護福祉専攻2年生である。

開催の趣旨は保育士養成校としての役割を意識化しつつ、幼児のための「音楽と動きのつどい」をコンセプトとして、本学の教育活動の一環として位置づけ、学生の日頃の表現音楽活動の成果を発表する場とし、子どもたちや保護者と共に、表現活動に親しむ機会を設け、地域貢献に寄与するものである。

開催を通して、保育者としての資質向上のために情操力や表現力を培い、表現音楽技術の向上を目指している。それらの練習のプロセスを経験することにより、子どもや保護者とのコミュニケーション能力を高め、社会人としての全人間的な成長を促す。

「ミュージカル」を発表し、保育学科全体でコラボすることで質の高い作品を生み出し、会場の参加者と共につどい、楽しむことを目的とした催しである。

本論では保育専攻1年生の公演前と公演後にアンケート調査し、今後の行事運営に活かしていきたい。

・前年度の内容  
【プログラム】



長崎短期大学

第28回 幼児のための  
音楽と動きのつどい

～絆～

演 目

～ 第Ⅰ部 ～

♪ミニステージ

「アリス・イン・ワンダーランド」

「アンパンマンの世界」

「しまじろうとゆかいな仲間たち」

♪ミュージカル 「美女と野獣」

～ 第Ⅱ部 ～

・ピアノ連弾

・ステージドリル（マーチング）

・ダンス

★日 時：平成24年11月17日（土）

★場 所：佐世保市体育文化会館内コミュニティセンター5階ホール  
〒857-0805 佐世保市光月町 6-17 ☎0956-22-1522

★開 場：13:00 ★開演：13:30（15:30 終演予定）

★入場料：一般 500 円 小学生 200 円 幼児 無料

〈主催〉 長崎短期大学 〈後援〉 佐世保市教育委員会 長崎短期大学朋友会

## 調査の方法（公演前）

### 学生によるアンケート調査 ①

- 1) 調査の実施:平成 24 年 11 月 1 日(木) 保育専攻 1 年生 100 名中、出席者 92 名に調査
- 2) アンケート回収率 :100%
- 3) アンケート質問内容

☆アンケートの文章は学生の言葉を使用したものである

#### 1・この活動で学習しているところは何ですか？

| この活動で学習しているところは何だと思いますか？             | オペレッタ | ダンス | マーチング |
|--------------------------------------|-------|-----|-------|
| 集団で何かを成すところ                          | 1     | 2   | 6     |
| 保育士になった時に、振り付けなどを学んでいるので活かすことができる    | 1     |     |       |
| 無回答（わからない）含む                         | 9     | 1   | 3     |
| 保育士になるにあたって幼児の前でのびのび表現できることを学んでいると思う | 3     |     | 1     |
| みんなで協力して幼児や見ている人を楽しませること             | 1     | 2   |       |
| 協力しあう力                               | 11    | 9   | 4     |
| 歌いながらその物語のおもしろさを表現する力                | 3     |     |       |
| 歌唱力                                  | 3     |     |       |
| 協調性                                  | 2     | 3   | 4     |
| 責任感                                  | 1     |     |       |
| 恥ずかしさを捨てること                          | 2     |     |       |
| 忍耐力                                  | 1     |     |       |
| 歌唱技術                                 | 3     |     |       |
| I can do it みたいに自分に自信がもてること          | 1     |     |       |
| 集団で協力して物事を作り上げるところ                   | 4     | 5   | 2     |
| 表現力                                  | 6     | 3   | 2     |
| 創造力                                  | 1     |     |       |
| 演技力                                  | 3     |     |       |
| 保育の現場に出たときに堂々とした態度で子どもたちに対応すること      | 1     |     |       |
| チームワーク                               | 1     | 2   |       |
| ダンス力                                 | 1     | 2   |       |
| 豊かな情緒が育まれていること                       | 1     |     |       |
| 積極性                                  | 1     |     |       |
| 協力して何かをつくることの大変さや喜び                  |       | 4   |       |
| 他学年との合同練習で意見を出すこと                    |       | 1   |       |
| 身体を動かすこと、動きを考える力                     |       | 1   |       |
| リズム感                                 |       | 1   | 1     |
| コミュニケーション                            |       | 1   | 3     |
| 人との関わり                               |       | 1   |       |
| ダンスの楽しさ                              |       | 2   |       |
| 子どもの視点                               |       | 2   |       |
| 団結力                                  |       | 1   | 1     |
| 集団行動                                 |       | 1   | 3     |
| マーチングの知識・技術                          |       |     | 3     |
| 上下関係                                 |       |     | 2     |
| 保育技術                                 |       |     | 1     |

学生によるアンケート調査②（公演後）

- 1) 調査の実施:平成 24 年 11 月 29 日(木) 保育専攻 1 年生 100 名中、出席者 98 名に調査
- 2) アンケート回収率:100%
- 3) アンケート質問内容
  - 1・第 28 回 幼児のための「音楽と動きのつどい」を体験した感想を記入してください。
  - 2・第 28 回 幼児のための「音楽と動きのつどい」の練習や発表を通して、自分がどのように成長することができたと思いますか。

☆アンケートの文章は学生の言葉を使用したものである

| 体験した感想                                   | オペレッタ | ダンス | マーチング |
|--|-------|-----|-------|
| とても緊張したけれど楽しかった                          | 12    | 9   | 10    |
| 2 年生の力に少しでもなることができ、達成感を味わうことが出来良かった      | 4     | 4   | 2     |
| 表現する楽しさを知ることができた                         | 2     | 2   | 1     |
| チームワークの大切さ                               | 1     | 1   | 4     |
| 良い経験となった                                 | 3     | 5   | 1     |
| 練習よりも上手にできた                              | 2     | 3   |       |
| 今まで話したことのない人と話せて仲良くなれた                   | 1     | 4   |       |
| 本番はみんな一番声が出ていたし動きもはつきりできていて、とてもいい思い出になった | 5     | 4   |       |
| 少し恥ずかしさがなくなった                            | 1     |     |       |
| たくさん子どもたちが来てくれたのでよかった                    | 3     | 3   | 2     |
| 役割ごとの団結力も深まり、なりきるのが楽しくなってきた              | 1     |     |       |
| みんなで力を合わせて何かをつくりあげることに感動した               | 2     | 3   | 1     |
| 一緒に練習したみんながいたので心強かった                     | 1     |     |       |
| 子どもたちを笑顔にさせることが出来て嬉しかった                  | 2     | 5   | 2     |
| 助け合うことが大切                                | 5     |     | 2     |
| 本番に間に合うか心配したが成功してよかった                    | 9     | 7   | 7     |
| もう少し頑張れたのではと少し悔しい                        | 1     | 1   | 5     |
| 会場に遊びに来てくれた方も笑顔になれた                      | 1     | 1   |       |
| 練習が大変だった日もあったけれどやれて良かった                  |       | 2   |       |
| 来年は更により良いステージを作れることができるよう努力したい           | 4     | 4   | 3     |
| 創作力がついた                                  |       | 1   |       |
| 楽しくて仕方がなかった                              |       | 4   | 1     |
| つどいはこんなに感動するような素敵な舞台なんだ                  |       |     | 1     |
| 仲間の頑張りに心を打たれた                            |       |     | 1     |

(学生のアンケートの一部抜粋)

- ・最初は何をしたいのか何を作り上げていくのか、目指すところがよくわからないまま「言われたことをただやる」という感じだったけれど、配役が決まってからはきちんとやらなければいけないと思い、今までの自分を反省し頑張ってきました。本番は大きな失敗もなく「成功」という形で終わることができてよかったと思います。
- ・最初はどうすればいいのかわからないことばかりだったが、2年生から丁寧に教えてもらえたのでとても楽しくできました。ステージで演じる楽しさを感じ取れたので良かった。
- ・最初のころはどのような感じのステージになるのか想像がつかなくて、2年生についていくばかりだったが、少しずつ案を出したりして、みんなで力を合わせて作り上げることができた。練習ではうまくいかないことがあったけれど本番が近づくにつれ、成功させたいという気持ちが大きくなり、一生懸命活動することができた。本番は衣装を着けてライトをいっぱい浴びて、達成感で一杯だった。
- ・この行事は1年生の私たちにとって初めての体験で、どんな会場なのか、どんなことをするのかわからないことがたくさんありました。先輩方と深く関わることも初めてで緊張しましたが練習のたびに、どんどん仲良くなっていき、本番も成功し、とてもいい思い出ができて嬉しかったです。
- ・楽器が演奏できて楽しかったけれど人数がなかなか揃わなくて、心配なところがたくさんあり、毎日不安で一杯でした。先輩方はみなさん優しくて分からないところはすぐに教えていただき、学校のことなどもいろいろと教えていただきました。とても楽しかったし感謝の気持ちで一杯です。  
本番では練習の成果が出来、嬉しさと達成感が強く残りました。
- ・たくさん子どもたち、保護者の方々の前で発表して、本番前は不安でいっぱいでした。本番前にいろいろなことが変更したり、曲が出来上がっていなかったりと、不安だったけれど、本番は成功することができたので良かったです。保育学科全員を通して団結力が深まったと思います。  
来年は少しでも早く取り掛かり、不安がなくなるように頑張りたい。
- ・つどいの練習が始まったころは、つどいが一体どういうものなのかイメージもつかず、ただ毎週参加して指示がくるのを待つような感じでした。本番が近づくにつれ、曲も動きも先輩方のおかげで完成していきました。本番やりきることができたのも先輩や先生方のおかげだと思います。
- ・はじめは、よく分からないことがたくさんあって大変だったけれど、だんだん楽しくなってきました。  
子どもたちの笑顔をたくさん見ることができたので嬉しかったです。
- ・全体の流れや自分の役割や出番がわからないことがあったけれど、本番では元気よく、堂々と演じることができ、みんなで達成感を味わうことができたので良かった。

| 自分がどのように成長することができたか                     | オペレッタ | ダンス | マーチング |
|---|-------|-----|-------|
| 最後までやり遂げることの大切さを学んだ                     | 3     | 2   | 3     |
| 成功させたいという一人一人の気持ちが成功への第一歩だということがわかった    | 3     | 1   | 3     |
| 様々な種類の表現の仕方がある                          | 3     | 2   |       |
| 表現の仕方を覚えて活用できるようになった                    | 3     |     |       |
| 協調性                                     | 4     | 4   |       |
| 協力することの大切さ                              | 6     | 4   | 3     |
| 人前で堂々と演じることができるようになった                   | 9     | 4   | 1     |
| 責任感                                     | 3     | 3   |       |
| 技術面が成長できた                               | 9     | 6   | 3     |
| みんなで協力して一つのを完成させることができた                 | 3     | 8   | 3     |
| 人の前で演じる時の表情の作り方や動作を大きく、見やすくするという技術面を学んだ | 5     | 1   |       |
| 集団行動の中で自分の役割を精一杯やりとげることができた             | 2     | 1   | 1     |
| 自信を持つことができた                             | 2     | 2   | 3     |
| 自分の意見をだしたり、質問したり話をするための大切さを学んだ          | 3     | 11  | 1     |
| 先輩の真剣な表情や本気で頑張っていることがよく伝わってきて意識して変わった   | 1     | 2   | 4     |
| 歌ったり演じたりすることを楽しみながらやれた                  | 2     |     |       |
| やるときはやる、楽しくするときはする、けじめをつけれるようになった       | 2     |     |       |
| 保育士になるにあたって必要なことだと思った                   | 2     | 2   | 1     |
| 来年は今年より楽しく頑張っていきたい                      | 2     | 3   |       |
| 幼児に伝える難しさや工夫の仕方など様々なことを考える機会となった        | 1     |     | 2     |
| みんなで助け合うことの大切さを学んだ                      |       | 2   | 1     |
| 笑顔で楽しく踊ることができた                          |       | 5   |       |
| 構成・衣装を作ったりいい経験になった                      |       | 5   |       |
| 努力することを学んだ                              |       | 2   | 3     |
| 人と関わることで積極性がでた                          |       | 2   | 1     |
| コミュニケーション                               |       | 3   | 2     |
| 達成感を得ることができた                            |       | 2   | 2     |
| 努力したら成功すること                             |       |     | 3     |
| 楽器を演奏する楽しさを知った                          |       |     | 2     |
| 諦めず頑張ることを学んだ                            |       |     | 2     |
| 忍耐力                                     |       |     | 2     |
| 責任感                                     |       |     | 1     |
| 音楽を通してたくさんの人を笑顔にすることができた                |       |     | 1     |

(学生のアンケートの一部抜粋)

- ・大人数で物事を作り上げていくことの難しさ、協力して少しずつ形になっていくことで、一人一人の気持ちの変化、成功させたいという強い思いが成功への第一歩だということがわかった。
- ・人前で堂々と演じることが出来るようになった。自分から進んで物事に取り組む
- ・人の前で演じる時の表情の作り方や動作を大きく、子どもにみやすくすることが大切だということを学びました。人前で演じる時は笑顔で演じることができるようになった。

- ・自分が無理だと思って、あきらめるのではなく、まだやれるという気持ちを持っていれば、何でもやり遂げられることが分かり、マイナス思考ではなく、プラス思考を強く持つことができました。

短い期間にどれだけみんなと協力することが大切だということが分かりました。

どこか人が欠けていても、いる人が協力し合えば何とかなると体験することで成長へとつながりました。

- ・ステージに立つというめずらしい体験をすることができ、ドキドキしたけれど少し緊張に強くなったような気がします。また、みんなと協力して一つのことを成長させようという気持ちが大きくなり、そのためにはどのようにしたらよいかなど考えることができました。

一番大きかったことは「団結力」が大切だということを学べたことです。

- ・友達ではない人たちと活動する中でグループの中で一緒に頑張ることやみんなと協力することを学び、一緒にやり遂げることが出来たと思います。

周りと協力して周りに合わせて活動することも学びました。

- ・私は人前で何かを演じることや、発表するのはとても苦手で、堂々と何かをするというのはできないだろうと思っていました。しかし、練習を積み重ねていくうちに、表現する楽しさが分かりました。

練習ではチームがまとまっておらず分からなくなるなど多くありましたが、本番ではチームで楽しく堂々と表現することができました。

人前で発表したりするのが苦手だった私が堂々と踊れたのは仲間がいて、周りにも多く私たちを支えてくれている人がいたからこそだからと思いました。「つどい」の活動を通して、多くのことを学び、自分自身成長することができたのは良かったです。

- ・自分はコミュニケーションを取るのが苦手だったけれど、先輩方と交流していくにつれ、コミュニケーションが自分から取れるようになりました。

これは「つどい」のおかげで成長できたと思います。

- ・この活動が始まる前より、自分に自信がついたし、最後まであきらめずやり遂げる力が身についたと思う。

また、多くの人とコミュニケーションがとれるようになったと強く感じています。

- ・ダンスや劇、音楽を通してたくさんの人を笑顔にすることができるということを学ぶことができました。

- ・人と話すことが前ほど苦手ではなくなりました。

人と協力することの大切さ、いかに必要かということを改めて知り、学ぶことができました。

- ・最初は表現することが恥ずかしいと思い、一生懸命やらなかった部分があったのですが、回をかさねるごとにやりがいを感じたり、恥ずかしさも減って、何より、表現することを楽しみながらやれたということが一番の成長かなと思っています。本当に楽しかったです。

- ・仲間と協力して1つの作品を作ることに對して最初はみんなバラバラだったけれど、本番が近付くにつれてみんなまとまってきて、やっぱり協力することが大事なんだと思った。思いやりの心を持つことが出来、協力する大事さが身についたと思った。

- ・表現することの楽しさを改めて実感しました。

人前で堂々と表現することが改めて大事で保育者になるにあたって必要なことだと思いました。

(今後の課題とまとめ)

この活動を通して学生のアンケート調査から、始めに十分に活動のイメージを掴ませることが出来ていなかったことがわかった。イメージが掴みにくかったことがあり、公演前は何を学習しているのか「わからない」「無回答」の学生がいた。

表現活動にはイメージを持たせることが何より大切であり、イメージの母胎があり、形成され、表現するという段階的流れを留意していく必要がある。

イメージを掴ませるために

- ①オリエンテーション時での説明を十分に行う
- ②前年度までのDVDを観賞させる
- ③プログラムを自由に閲覧できるようにする
- ④公演の写真を展示する
- ⑤開催の目的を理解させる

この活動を通して、学生は「達成感」があったと感想で述べている。

「人間は、楽なことばかりが楽しいわけではなく、大変さ、忍耐、苦しい練習を克服したときのなかに楽しさを見出す本性をもっている」ということではないだろうか。

また、学生が自分で成長できたことの項目で、「仲間と協力して1つのことをやりどける素晴らしさ」や「発言やわからないことは質問できるようになった」こと、「集団行動の中で自分の役割を精一杯やりとげることができた」など、人間的に成長させられている自分を発見している。

活動を通し、学生同士、時にはぶつかり合い、励まし合い、助け合いながら練習に励む。

様々な経験を経て本番を迎え、衣装に着替え、お化粧をし、ステージに立つ。ライトを浴びてたくさんの温かい拍手をもらった時に充実感を感じることができる。

この経験が次への活力につながり、学生自身が大きく成長させられ、自分に自信を持つことができるようになったこともアンケート結果から窺い知ることができる。

表現系授業の延長上に位置付けた発表の教育的意義について改めて認識することができた。

今後も学生の情操力を高め、創造性を育む表現活動を促進し、実践力と保育技術を向上させる保育者養成としてこの活動を実践していきたい。

#### 引用・参考文献

- ・名須川知子・高橋敏之 『保育内容「表現」論』(2010) ミネルヴァ書房
- ・古市久子 『保育表現技術』(2013) ミネルヴァ書房
- ・下清水 広・岩城正幸・間井谷 容代・尾田敬子 2013 本学院における表現活動発表会への取り組み 奈良保育学院研究紀要